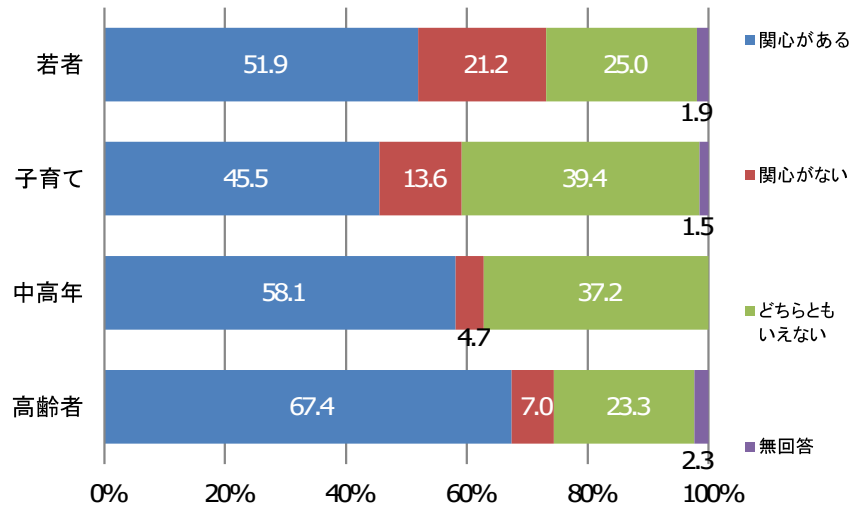
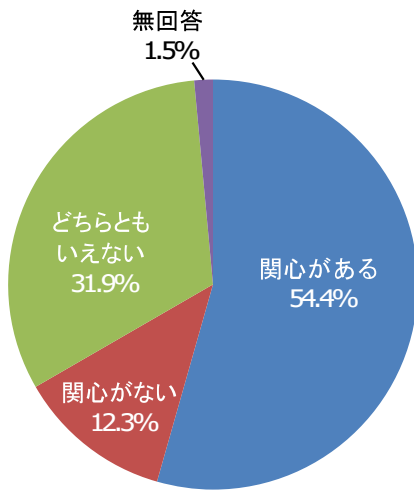


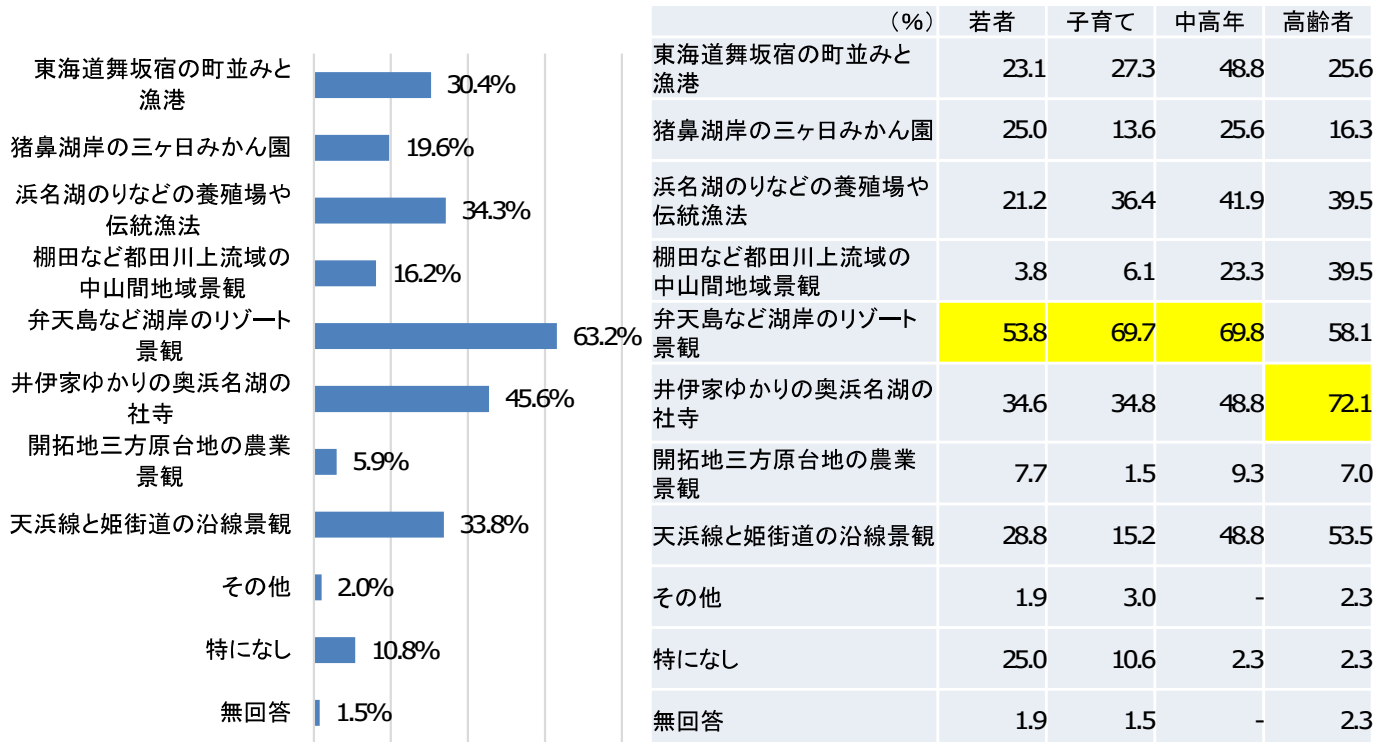
<浜松・浜名湖地域の景観について>

問1 浜松・浜名湖地域固有の景観への関心 (N=204)



- 浜松・浜名湖地域固有の景観への関心については、「関心がある」が約5割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「関心がある」が最も多い回答となっています。

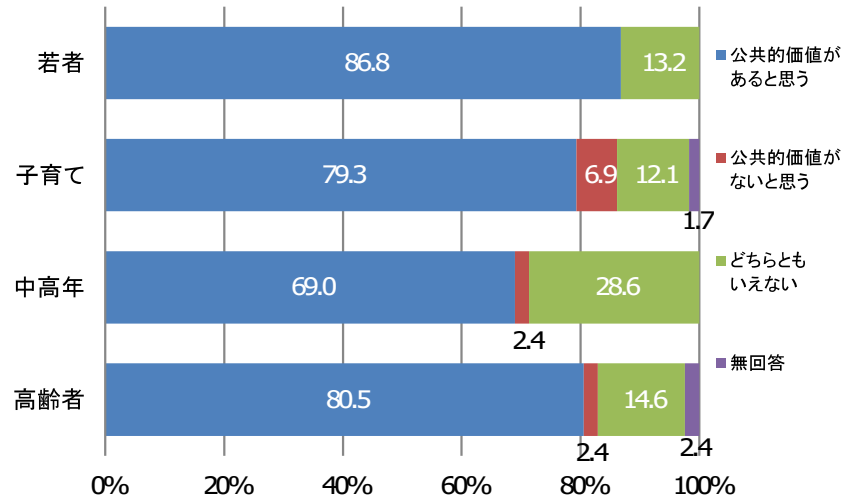
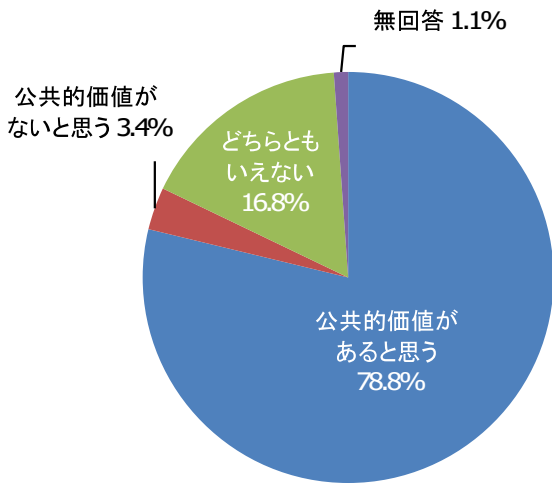
問2 魅力を感じる浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観 (N=204 複数回答)



- その他意見
- ・温泉
 - ・浜名湖上からの夜景
 - ・浜名湖に沈む夕日

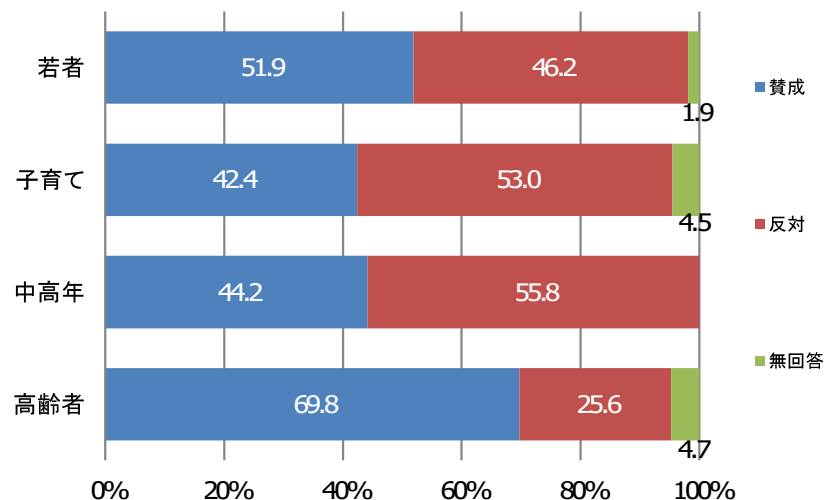
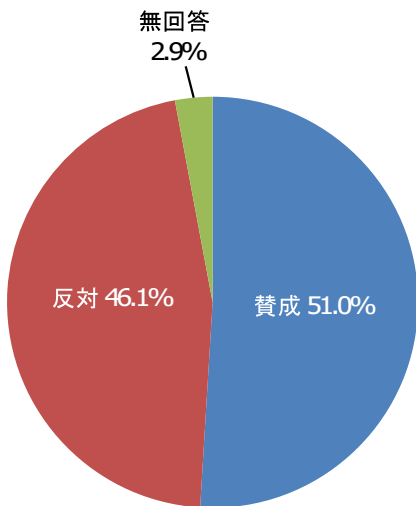
- 魅力を感じる浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観については、「弁天島など湖岸のリゾート景観」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・子育て・中高年では「弁天島など湖岸のリゾート景観」が、高齢者では「井伊家ゆかりの奥浜名湖の社寺」が最も多い回答となっています。

■問3 浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観は、「公共的な価値」を持っていると思うかどうか (N=179)
(問2で「1~9」のいずれかを回答した方)



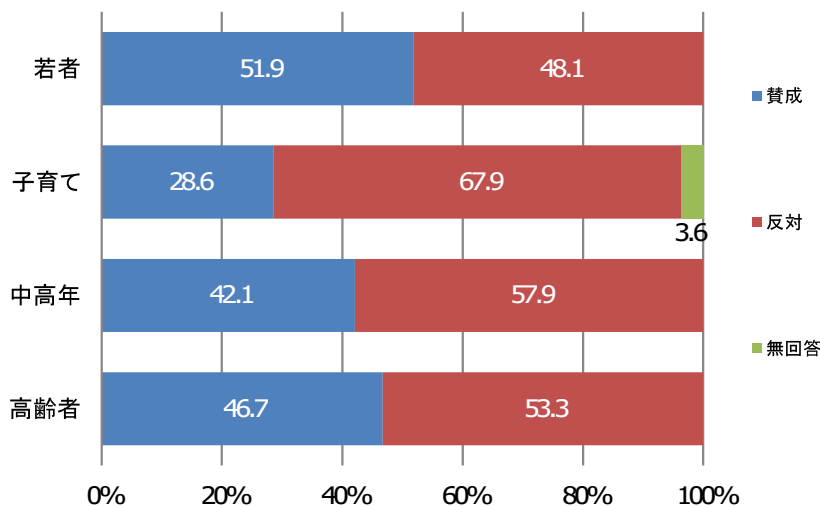
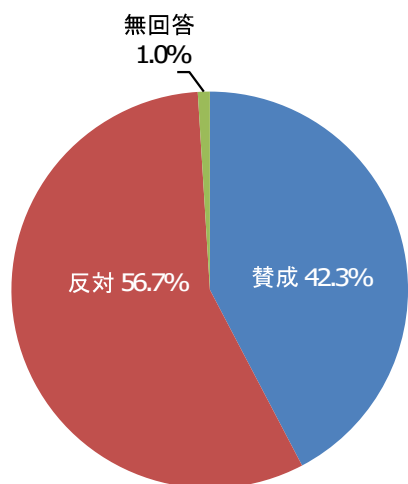
- 浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観は、「公共的な価値」を持っていると思うかどうかについては、「公共的価値があると思う」が約8割となっています。
- 世代別にみると、若者の約9割、子育て・高齢者の約8割、中高年の約7割が「公共的価値があると思う」と回答しています。

■問4 浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観を維持するために、一人あたり年間1,000円の寄付をすることについて (N=204)



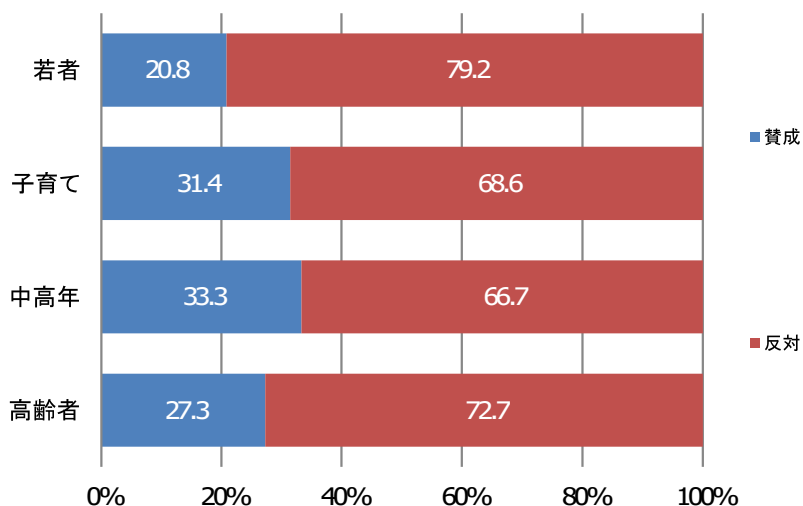
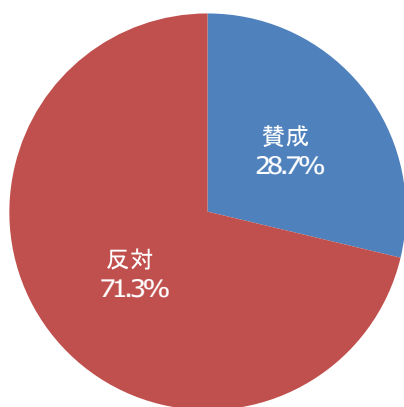
- 浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観を維持するために、一人あたり年間1,000円の寄付をすることについては、「賛成」が「反対」よりもやや多くなっています。
- 世代別にみると、若者の約5割、子育て・中高年の約4割、高齢者の約7割が「賛成」と回答しています。

■問5 浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観を維持するために、一人あたり年間2,000円の寄付をすることについて (N=104)
 (問4で「1 賛成」と回答した方)



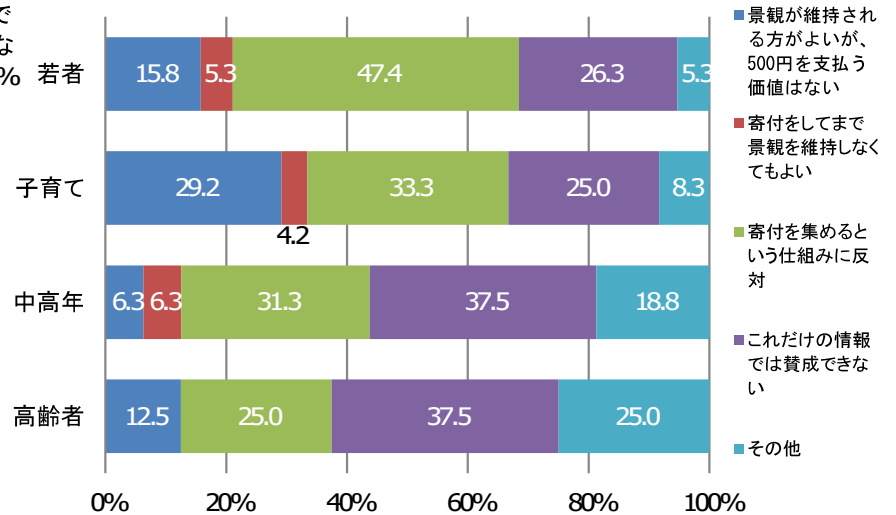
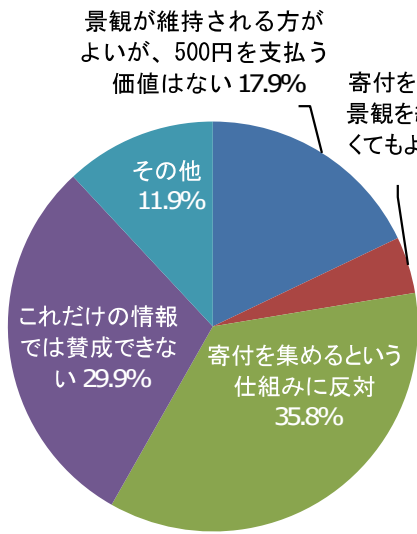
- 浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観を維持するために、一人あたり年間2,000円の寄付をすることについては、「反対」が約6割となっています。
- 世代別にみると、若者・高齢者の約5割、子育ての約7割、中高年の約6割が「反対」と回答しています。

■問6 浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観を維持するために、一人あたり年間500円の寄付をすることについて (N=94)
 (問4で「2 反対」と回答した方)



- 浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観を維持するために、一人あたり年間500円の寄付をすることについては、「反対」が約7割となっています。
- 世代別にみると、若者の約8割、子育て・中高年・高齢者の約7割が「反対」と回答しています。

■問7 浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観を維持するために、一人あたり年間500円の寄付をすることに反対の理由 (N=67)
(問6で「2 反対」と回答した方)



■その他意見

- ・財源を国、県、市から求める
- ・知恵を出し、お金以外の方法を考える
- ・「お金がかかるから徴収する」は短絡的
- ・お金より、意識の改革が必要
- ・一人あたりではなく、世帯や自治会単位での寄付

- 浜松・浜名湖地域の歴史的・文化的な景観を維持するために、一人あたり年間500円の寄付をすることに反対の理由については、「寄付を集めるという仕組みに反対」が約4割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・子育てでは「寄付を集めるという仕組みに反対」が、中高年・高齢者では「これだけの情報では賛成できない」が最も多い回答となっています。